



今月の記事

- 実習生受入れ
- 春の遠足
- 喫茶ボランティア
- 調理職員
- 今月の愛の園

実習生を受入れています

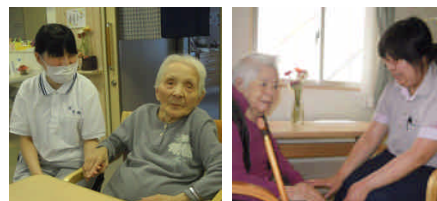
事務長 稗田由紀子

愛の園では年間を通じて延1000人以上の実習生の皆さんの受け入れをさせていただいています。実習の内容は様々で、看護師を目指す看護学校の学生さん、介護福祉士の勉強をしている社会福祉専門学校生、社会福祉士になって福祉全般に関わってゆきたいと福祉の道を目指す大学生など、若い方々が熱心に学んでいきます。また子育てが一段落して再就職をするためにヘルパー講座を受講するお母さん、就職難のため最近では男性の方もヘルパー資格を取る人が増えているようです。これらに加えて2010年度は介護職のための新しい資格研修として介護職員基礎研修の実習生も来られました。

他にはインターンシップの高校生、中学生の職場体験学習、工業高校からは福祉体験学習、また傾聴ボランティア養成講座受講生の皆さんは養成講座で実習に入ら

れ、終了後はボランティアとして愛の園の入居者の方に関わってくださっています。教員の長期社会体験学習では3か月～半年の研修にこれまで6名の先生が来られています。

以上のように毎年多くの皆さんが実習に来られ、受け入れる側としては愛の園での実習が充分お役に立っているのかどうか気になるのですが、人に教えるということは自分の勉強にもなることだと思います。実習生の皆さんとの関わりの中で職員も一緒に勉強させていただき、成長することが出来るのではと思っています。



実習の初めはコミュニケーションから



プロ野球ウエスタンリーグ 阪神タイガース vs. 広島東洋カープの公式戦を観戦しました 5/14・15

白浜へ春の遠足

今年初めて遠足の実行委員長をすることになりました。何もかもが初めてのことで戸惑いもありましたが、先輩職員の手伝いもあって何とか5月18日の遠足の日を迎えることが出来ました。

今年も遠足の行き先は、白浜アドベンチャーワールドです。天候は快晴で遠足日和になりました。マイクロバスでサファリパーク内に入ると、様々な動物を観ること

吉田征弘 (介護職員)

ができ、参加した13名の入居者の皆さんが、顔の向きを左右に振り楽しんでおられる様子が印象的でした。

昼食後、アドベンチャーワールド内をグループに分かれ自由に回ったのですが、快晴ということもあって日差しが強く、体調に変化はないか、水分補給は大丈夫かなど、心配事も多く、常に入居者の皆さんへの声掛けは欠かせないようにしました。

帰園されるまで、特に体調不良を訴える方もなく、無事に遠足の行程を終えることができました。

行程中、思った以上に皆さんにご負担をおかけすると感じたのがマイクロバスへの乗車・降車でした。前回は遠足に参加した職員は「スムーズに乗り降りできていたのではないですか。」と言ってくれましたが、私としてはもう少し乗車の席を考えておけばよかったかなと感じた所なので、次回は気を付けたいと思います。



ゲート前で参加者全員の記念撮影



支えてくださる人々 喫茶ボランティア みやもと みさお 宮本 操さん



宮本操さん(上)と
土曜日の喫茶ボラン
ティアの皆さん(右)

愛の園で喫茶を始めて20余年になります。旧愛の園の食堂にカウンターを作ってもらったのが事の始まりでした。

当時は毎回4・5人ずつの仲間で、入居者全員が対象でした。とても賑やかに、歌声も自然に聞こえ、時には大合唱となることも度々でした。その頃の仲間は50余名だったと思います。

そして新愛の園、生馬の方に移ってからは各ユニットに2名以上の仲間が訪問します。大体毎日、午前と午後です。土曜日のみ全員対象に1階の交流スペースで、出来る限りの入居者をお連れしての喫茶です。数人の仲間が担当しています。席が足りないこともあったりして、「もう帰りましょうか。」と声掛けしても、「いや。」とか、「まだ居させて。」とか、「今来たばかりや。」とか...。今、初めて会ったお隣さんとも旧知

の如く上手に話を合わされ、いずれ人生の先輩と感心させられます。

現在ボランティアに参加くださっている仲間は23名、延べに換算すると月90名余、年間になると1000人以上になるでしょう。私たちといたしましては、先ず元気を、そして楽しみ、笑顔を貰います。上秋津のガールスカウトの小学生、熊野高校生と一緒にだったりして、若さにも触れさせていただき

ます。本当に感謝でいっぱいです。ありがとうございます。今後共よろしく願います。



私の仕事(8) 調理職員 鈴木崇充



僕が愛の園に勤めてまだ7年目ですが、その間に色々なことがありました。

岩田からの移転に伴い施設はユニット型になり、厨房では入居者への配膳方法が大きく変わりました。

いくつかのユニット型特養施設を見学させていただき、調理職員で話し合い最善を検討しながらの準備の日々から間もなくの移転でした。そして、いざ、新しくなった施設で仕事をしてみると大変で、落ち着く間もなく4年が過ぎました。

現在、5つのユニットが小さな配膳車を使って大皿に盛り付けし、ユニットで入居者の皆さんを前にして盛り付けしていただく様になっています。また、本年度からキザミ食

をなくすことに取り組んでおり、現在は、普通食、トロミ食、ミキサー食、ソフト食の4形態になりました。特にソフト食には力を入れ、工夫して見た目にも美味しそうな食事作りを目指しています。

これからも入居者の皆さんお一人おひとりにとって「美味しく楽しい食事作り」を心掛け、ケアワーカーをはじめ、各部署と連携を取りながら、入居者の皆さんの生活を豊かにしていければ良いと考えています。



調理室の同僚と共に

編集者から

6月は蛍の季節であり初夏の風物詩ともいえますね。愛の園でも6月3日に蛍狩りに田辺市大塔・小川地区に入居者の方々と一緒に出かけ、鑑賞してきました。

蛍は世界でおよそ2000種類も生息していると考えられています。

しかし、最近では、蛍を観ることができる地域もどんどん減ってきている中で、改めて自然の大切さや素晴らしさを参加した皆さんと共に感じる事が出来ました。

このような身近に残る自然の素晴らしさを、いつまでも残し伝えていきたいものです。(C)

6～7月の愛の園

- 1 2 (日) 日曜礼拝・ヨネクラ玩具
- 1 4 (火) マリア会
- 1 6 (木) やまびこ会
- 1 7 (金) 上富田町社協ボランティア
- 1 8 (金) 父の日お祝い
- 1 9 (日) 日曜礼拝・おめかしクラブ
- 2 0 (月) マリモとそれゆけ愉快的仲間達
- 2 1 (火) ひまわり会
- 2 3 (木) やまびこ会
- 2 6 (日) 日曜礼拝
- 2 8 (火) マリア会
- 3 0 (木) やまびこ会
- 3 (日) 日曜礼拝
- 5 (火) マリア会
- 7 (木) やまびこ会

東日本大震災義援金募金
5/31までの累計163,653円
ご協力に感謝いたします。

「キリストの愛を以って
互いに仕える」

社会福祉法人神愛会
特別養護老人ホーム愛の園

〒649-2103
和歌山県西牟婁郡上富田町
生馬 316-56

TEL (0739)47-1234

FAX (0739)47-4329

ainosono@shinai.or.jp

ホームページもご覧ください。
Web サイトアドレス:
<http://shinai.or.jp>